

総 常 広 報

特 別 号
政 策 版
2025.09

この冊子は、市が取り組んでいる事業や実績などを、
市民の皆さんへ幅広く知っていただくために、毎年、
年 1 回発行をしているものです。



子どもまんなかまちづくり常総を実現します

政策テーマ

1

子育て世帯の経済的負担を軽減しています

出産・育児を
応援しています！

政策
1

子育て応援給付金
「JO50 赤ちゃん応援ギフト」

【問】 保健推進課

2歳児までの子育て
をしている方へ育児
用品購入費として、
月額3,000円を給付
しています。
(上限36,000円)

政策
2

18歳までの医療費を
助成しています

【問】 健康保険課

18歳までの医療費の
助成を行っています。
外来：1日600円
入院：1日300円
調剤：無料

政策
3

奨学金の充実と返還を
補助しています

【問】 学校教育課

市独自で大学生等へ
月最大6万円の奨学
金を貸与しています。
卒業後市内定住で奨
学金返還補助も。※

※奨学金の貸与・返還補助には一定の条件があります。

妊婦のための支援給付金

(1回目)
妊娠届け出による保健師面談後
5万円
(2回目)
出生届け出による保健師訪問後
5万円

ツナグ未来誕生祝福金

第一子：3万円
第二子：5万円
第三子以降：10万円

出産に伴うプレゼント事業

森永乳業の粉ミルク・育児日記
絵本のプレゼント事業
妊婦の方はJOYBUSが無料

政策テーマ

2

充実した子育て 環境を実現します

その他にも様々な
支援を実施します！

政策
1

子育て相談をいつでも
受け付けしています

【問】 こども課・保健推進課

※こども家庭センターは 本庁舎1階こども課内にあります。

妊娠から出産、子育
てまで幅広い心配事
や困りごと、不安な
どをいつでもご相談
いただけます。※

政策
2

小児科神経発達外来
を令和7年度から新設

【問】 保健推進課

令和7年度から、き
ぬ医師会病院に小児
科神経発達外来を新
設。こどもの個性に
合わせた支援を実施。

政策
3

こども誰でも通園制度
を実施します

【問】 こども課

月一定時間までの利
用可能枠内で保護者
の就労条件によらず
保育所などへ通園で
きる制度を実施。

母子手帳アプリ 「きぬっこナビ」

母子手帳アプリを通じて、地域
の育児情報を発信しています。

子育て支援センター

子育て親子に交流の場を提供し
ているほか、子育てに関する相
談も実施中です。

病児・病後児保育を計画

共働き家庭のこどもが病気の時
でも一時的に保育を行える施設
の整備を計画しています。

市では、子育て世代が集まるまちづくりの実現に向けて、子育て環境の充実や子育て世帯への支援を行っています。こどもたちの未来を創り、まちの未来につなげ、「みんなでつくる しあわせのまち じょうそう」を実現していきます。

政策テーマ

3

こどもたちの居場所を広げていきます

政策
1

公園の遊具を
リニューアルしました

【問】 都市整備課・生涯学習課

さぬ総合運動公園の遊具を更新。今後も石下総合運動公園など地域の公園へ遊具を設置していきます。



政策
2

児童クラブの預かり
時間は 19 時まで

【問】 こども課

放課後や学校がお休みの日に遊びや生活が送れる児童クラブを市内に 11 か所設置しています。

プールをより
安全で快適に！

政策
3

不登校児童・生徒
を支援しています

【問】 指導課

不登校やいじめ、交友関係の悩みなどの電話・面接相談を受け付けています。学習サポートも実施。

さぬ温水プールが再開

安全にご利用いただけるよう、屋根の修理を行い、運営を再開しました。

政策テーマ

4

こどもたちに充実した教育環境を提供します

政策
1

給食で地域のおいしさを感じる「JOSO いただきます プロジェクト」を実施中

【問】 学校給食センター

地元産のお米や野菜、食材を積極的に活用し、安全安心でおいしい給食を提供しています。

政策
2

デジタル社会やグローバル社会に対応できる人材の育成を推進します

【問】 学校教育課・指導課

児童生徒一人一台のデジタル端末の更新や、ALT の導入による英語教育の充実を図っています。

政策
3

常総市の未来を創る AI 人材を育てます

【問】 商工観光課

プログラミング教室など、最新の AI の知識と技術を学べる機会をこどもたちへ提供しています。

充実した教育環境へ
取り組んでいます

市内小中学校の 体育館に冷暖房を整備

体育館へ冷暖房を順次整備しています。これにより災害時の避難所環境も改善されます。

旧鬼怒中学校が新設の 高校に生まれ変わります

令和 7 年 3 月に閉校した旧鬼怒中学校を活用し、多様な学習スタイルが選べる私立の高等学校が来年 4 月に開校予定です。



市民の誰もが健やかに過ごせるように

政策テーマ

5

高齢者の健康な暮らしを支えます

政策
1

JOSO ☆ハッピー体操で
元気な体づくりを推進

【問】 高齢福祉課

幅広い年代層、体力レベルの方が取り組める体操で、元気な体づくりを進めています。

政策
2

移動スーパー・買い物
代行サービスを実施

【問】 高齢福祉課

お店まで買い物に行けない方を支援するため、買い物を支援するサービスを実施しています。

政策
3

いつでも相談ができる
高齢者総合相談窓口

【問】 高齢福祉課

体調が悪い時の受診先や介護・認知症に関する相談などを受け付けています。(休日・夜間も相談可)



JOSO ☆ハッピー
体操

ハッピー体操コンテスト を開催します！

常総市合併 20 周年を記念して、「JOSO ☆ハッピー体操コンテスト」を開催します！

高齢者総合相談窓口 は中学校区ごとに設置

水海道中学校区：☎ 23-2233
水海道西中（北）区：☎ 24-1211
水海道西中（南）区：☎ 38-8101
旧鬼怒中学校区：☎ 23-3011
石下中学校区：☎ 42-1105
石下西中学校区：☎ 30-8283
休日・夜間：☎ 080-3400-6616

政策テーマ

6

誰もが住み慣れた地域で 暮らせる環境をつくります

政策
1

こころの健康に関する
相談を実施しています

【問】 社会福祉課

毎月 1 回、こころの健康に関する相談を実施しています。精神科専門医が詳しくお話を伺います。



こころの健康に
関する相談について
☎ 23-2111 (内線 4132)



くわしくはこちらから

政策
2

生活支援を
実施しています

【問】 社会福祉課

就職や住まい、家計管理などの困りごとや不安を抱えている方の自立に向けた支援を行います。



自立相談支援について

こんな事業も実施しています！

- ・介護予防教室の実施
- ・高齢者見守りサポートシステム
(安否確認・緊急時通報)
- ・電子@連絡帳 JOSO システム

- ・介護保険制度の運営
- ・障がい者支援の実施
- ・各種健診事業・健康増進事業
- ・献血推進事業

- ・感染症対策事業
- ・スマートフォン教室
など



地域での快適な暮らしを支えます

政策テーマ

7

地域における快適で充実した暮らしに向けて取り組みます

政策
1

地域コミュニティ協議会設立
に向けて取り組んでいます

【問】 市民と共に考える課

住民が主体となり、地域課題の解決や地域資源を活かす取り組みを行い、持続可能で安全安心な地域社会を実現するための支援をしています。市では人的支援・財政的支援・活動拠点支援の3つの視点で支援します。

政策
2

まちなかを多世代が
交わるまちへ



水海道地区にある市民の広場を中心に、公民館や児童センター、保健センターを集約するための設計・工事を進めており、令和8年度から順次開業します。石下駅周辺の再開発に向けた調整も進めています。

【問】 資産活用課・都市整備課

政策
3

空き家・空き店舗を
使って地域活性化

【問】 都市計画課・都市整備課

市内の空き家や空き店舗の情報をインターネット上で公開し、借りたい人を募集しています。空き家などをリフォームしたり、購入する方に対する支援金もあります。

政策
4

あって安心、使って便利
みんなで支える公共交通



市民の皆さんの生活を支えるため、誰もが便利で快適に市内を移動できる公共交通を目指し、コミュニティバスJOYBUSと予約型乗合交通ふれあい号を運行しています。

【問】 都市計画課



政策
5

省エネ家電買い換え
補助事業を実施

【問】 生活環境課

※令和7年度の補助は、申請件数が予算を超えたため終了しました

消費電力量の多い冷蔵庫・エアコンについて、省エネ家電への買い換えを促進する補助を実施しています。省エネ効果の高い家電は電気代の節約になり、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出削減にも繋がります。

こんな事業も実施しています！

- ・自治会維持・活性化事業
- ・多文化共生推進事業
- ・市民活動団体の支援
- ・結婚相談事業

- ・法律・行政相談事業
- ・マイナンバー普及促進
- ・健康保険事業
- ・人権啓発・人権相談
- ・女性相談

- ・住宅支援事業
- ・ごみ収集・清掃事業
- ・環境保全事業
- ・消費生活相談

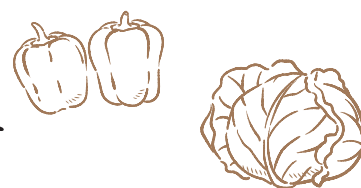
など

産業の活性化と都市基盤の整備を進めます

政策テーマ

8

産業振興と雇用の促進で 地域経済の活性化を図ります



政策
1

アグリサイエンスバレー
常総を雇用・産業・
人流の起爆剤に

【問】 農業政策課

アグリサイエンスバレー常総では、約1,400人（R7.5月末現在）の雇用が生まれています。また、道の駅常総では、令和6年度に来場者数が累計480万人を超え、交流人口の拡大や地域産品の販売により、地元経済の起爆剤となっています。

政策
2

新産業団地の開発
を進めています

【問】 都市計画課

雇用拡大や地域経済活性化を図るため、大生郷工業団地周辺での新産業団地の開発を進めています。また、圏央道スマートICや防災拠点の誘致により、多機能産業拠点の形成や地域生活機能の充実、観光・交流機能を拡充します。

政策
3

6次産業化（1次×2次×3次
産業）を進めています

【問】 農業政策課

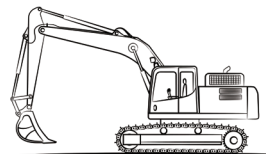
地域農産物の生産拡大および加工品の開発・製造を推進し、農業所得の向上や地域産業の活性化を目指します。また、道の駅常総やふるさと納税など様々な販路を活用します。

※第一次産業：農業など
第二次産業：製造・加工業など
第三次産業：販売・サービス業など

政策テーマ

9

都市基盤の整備により 住み続けられる地域づくりを



政策
1

上下水道の整備と水質保全
に取り組んでいます

【問】 水道課・下水道課

老朽化が進む上下水道の日々の点検・補修や新設を計画的に進めています。また、下水道整備認可区域ではない地域においては、合併処理浄化槽への転換工事や新設工事の一部費用を補助し、地域の水質保全に取り組んでいます。

政策
2

地域の除草作業などへ
助成金を交付しています

【問】 道路課

地域の生活環境を保全するため、住民自らが組織した団体で道路の除草作業や河川の除草作業などを行う「ふるさと愛護」の活動に対して助成金を交付しています。

こんな事業も実施しています！

- ・アグリサイエンスバレーの整備
- ・農業生産の維持・拡大支援
- ・農地集約・集積支援
- ・地籍の調査

- ・就労・雇用支援
- ・創業・起業支援
- ・残土・産業廃棄物等不法投棄対策
- ・計画的な都市づくり
- ・道路の新設・改良、維持・補修

- ・公園の維持・管理
- ・市街地の整備・再生

など



さらなる防災先進都市へ向けて取り組みます

政策テーマ

10

災害に強く、安心して住み続けられる防災先進都市へ



常総市公式
LINEはこちら

政策
1

LINE やメールを通じて
災害情報を発信しています

【問】 防災危機管理課

大雨や火災など災害発生時や防災に関する情報発信を行っています。メール配信サービスや、公式 LINE に登録いただくことで、災害時の適切な行動に繋がります。



メール配信
サービス

政策
2

75 歳以上の方へ
防災ラジオを無償貸与



災害情報や市内の緊急情報など、防災行政無線を通じた放送内容を屋内で受信できる防災ラジオを希望者へ有料で配布しています。また、今年からは 75 歳以上の方のみの世帯などを対象に防災ラジオの無償貸与も実施しています。

【問】 防災危機管理課

政策
3

田んぼの貯水機能を利用した
「田んぼダム」を推進



気候変動で多発する大雨による河川の増水、道路の冠水などの浸水被害を軽減するため、田んぼから水路へ時間を掛けて排水し、水路が一気にあふれることを抑制する「田んぼダム」の取り組みを土地改良区や市内の農業者の方と一緒に進めています。

【問】 農業政策課

政策
4

災害時協力井戸の登録を
拡げていきます

【問】 防災危機管理課

災害による断水となった場合に「生活用水」の確保をするため、地域や事業所、個人所有の井戸を「災害時協力井戸」として登録し、災害時に活用できるようにしています。

政策
5

防犯用品の購入・設置に
補助金を交付しています

【問】 防災危機管理課

安全安心なまちづくりのため、防犯カメラなどの防犯対策用品の購入・設置をされる市民の方に補助金を交付しています。

防犯カメラ：最大3万円 センサー付きライト：最大1万円
自動車用ハンドルロック、タイヤロック：最大各1万円 など

こんな事業も実施しています！

- ・ 常総水害 10 年事業
- ・ マイ・タイムラインの作成支援
- ・ 広域避難訓練の実施
- ・ 小中学校一斉防災学習

- ・ 防災キャンプの開催
- ・ 防災スポーツの推進
- ・ 自主防災組織の設立支援
- ・ 防災士の資格取得支援
- ・ 昼間の消防体制強化

- ・ 防犯灯の設置拡大
- ・ 防犯パトロール
- ・ 交通安全教室

など

常総市の魅力・産品をPRしています

政策テーマ

11

常総市の暮らしの中に息づく 魅力をPRします

くわしくは
こちら政策
1まちのPRとしてシティ
プロモーションを展開

【問】 秘書課

常総市の暮らしの中に息づく魅力を、冊子や動画で市内外へ発信しています。
イベントやレジャー情報、観光スポットなどを季節の移ろいとともに紹介しています。



政策テーマ

12

ふるさと納税の寄付額を拡大させ 子育て政策などへ活用します

くわしくは
こちら政策
1ふるさと納税寄付額で
過去最高を更新

【問】 財政課

ふるさと納税は、自分が生まれ育った「ふるさと」や応援したい地域へ寄付できる制度です。令和6年度の寄付額は過去最高の約5.7億円となりました。

常総市は合併して 周年を迎えます。

合併 20 周年記念 式典を開催します



11月9日(日)に地域交流センターで合併20周年記念式典を行います。当日は、地域貢献いただいた方の表彰やアトラクションなどを予定しています。

JOSOワールド フェスタ2025を開催



多文化共生の取り組みの一環として、11月1日(土)に道の駅常総・TSUTAYA 常総インターチェンジ・グランバリー大地においてJOSOワールドフェスタを開催します。

大相撲春巡業 常総場所を開催



4月23日(水)に合併20周年記念事業として大相撲春巡業常総場所が開催されました。当日は力士が白熱の取組を行い、多くの市民に元気と感動を与えました。

